町田市立鶴川西地区統合新設小学校建設基本設計・実施設計業務委託 二次審査評価ポイント

種			
別		評価項目	評価ポイント詳細
企画審査	提案内容	業務実施方針及び工程計画の的確性	
			本業務を履行するために、関連する経験、実績、技術者配置計画は適切か。
			業務完了までの手順や工程計画は、関係者協議が的確に予定され、業務期間内に無理ない体制及び工程となっているか。
		テーマ① 統合する学校像	
			上位計画(共通ワード「学ぶ意欲」「充実した教育環境」「地域の教育力」)との整合性がとれ、魅力的かつ具体的な提案がされているか。
			町田市が掲げる教育プランである協働授業や学年授業等、将来を見据えた学習に合わせた施設環境の整備に可変性・柔軟性があるか。
			学校と地域開放を運営する上で、安全区画やセキュリティ区間に配慮ある配置図が検討されているか。
			将来的なニーズの変化を見据えて、市民や民間事業者等の様々な活動ができるよう、可変性・柔軟性があるか。
		テーマ②	LGBTQ+や特別な支援を必要とする児童等の多様性に配慮した施設環境(配置や設備、材料等)が検討されているか。
			安全安心な小学校の実現するために、児童及び教職員に配慮した施設環境(ゾーニングや動線)が検討されているか。
			学校施設の運営管理を行う上で、施設利用者である児童及び教職員の目線にたった配慮ある施設環境(配置や 設備、材料等)が検討されているか。
			オープンスペースについて、児童や教職員のコミュニケーションを促進できる環境づくりや多様な学習形態に対応した空間づくりが検討されているか。
			ラーニングセンターについて、多様な学習を行うために、児童や教職員が主体的に、協働的な学びを展開できる 空間づくりが検討されているか。
		テーマ③	
			市民活動の拠点や避難施設等として地域への利用のしやすさに配慮のある施設環境(配置や設備、材料等)が 検討されているか。
			地域開放するコミュニティルームやラーニングセンターなどの施設設備や設えについて、地域への利用のしやす さ等が検討されているか。
			児童の安全を確保するために、セキュリティ対策を行いつつ、地域と学校が交流、連携できる可変性・柔軟性の ある空間づくりが検討されているか。
		テーマ④ 建設コスト・管理費の低減	
			材料選定や工法選定において、物価上昇を想定したイニシャルコスト・ランニングコストの低減に実現性・具体性があるか。
			日常の点検業務から将来的な大規模改修工事を想定した維持管理に配慮した提案であるか。
		テーマ⑤	
		独自提案	事業者による独自提案について、的確性、独創性、実現性を総合的に評価する。